

新検協だより

新潟県環境検査協会（略称「新検協」）

令和7年1月15日発行 No.53



師走も半ばをすぎた昼下がり。いまにも雪が降りはじめそうな鈍色の空を見上げると、翼を大きくひろげた朱鷺が曇天を裂くように頭上を横切りました。鶴羽色の翼はまるで太陽のようで、羽搏きは“雪よ降るな”と祈ってくれているようでした。

冬空に舞う朱鷺
（佐渡市金井地区にて）

写真/山田 典寛

目次 -CONTENS-

- p2 ●新潟県環境検査協会事業報告
- p3-p5 ●「佐渡島の金山」世界遺産登録までの軌跡
- p6 ●実施報告（技術者倫理教育講座）
- p7 ●実施報告（日環協全国セミナー、県外視察）

- p8-p9 ●機関紹介「株式会社 県都食品環境分析センター」
- p10-p12 ●部会活動報告
- p13-p14 ●技師のひとりごと
- p15 ●実施報告（計量証明部会・水道食品部会合同技術研修会、視察研修）
- p16 ●会員及び役員名簿・編集ノート

新検協だよりについて

新潟県環境検査協会は、新潟県内の環境計量証明事業登録機関によって構成し、検査測定技術の向上ならびに検査測定に関する情報交換及び広報を目的として運営されていますが、新検協だよりはその情報発信誌として毎年発行しているものです。

<http://www.niigata-minkankyo.org>

令和6年度 新潟県環境検査協会(新検協)事業報告

●通常総会

令和6年6月11日
令和5年度事業報告について
令和5年度収支決算について
令和6年度事業計画(案)について
令和6年度収支予算(案)について

●理事会

令和6年6月11日
令和6年9月9日
令和7年2月21日(予定)

●甲信越環境測定分析機関連絡協議会への参加

令和6年10月18~19日

●技術者倫理教育講座

令和6年11月8日

会員が行っている主な業務

●健康で安心できる生活のために

- ・飲料水、簡易専用水道の検査
- ・食品の成分分析や添加物検査
- ・病原性細菌などの衛生検査
- ・レジオネラ検査
- ・残留農薬の検査

●快適な生活環境を守るために

- ・公共用水域、工場排水などの水質分析
- ・浄化槽の法定検査、放流水検査
- ・焼却場、ボイラー等の排ガス測定
- ・土壌中の有害金属等の分析
- ・作業環境測定
- ・焼却場、工場などの悪臭物質の測定
- ・工場や生活環境中の騒音、振動測定
- ・シックハウス濃度調査

●新たな環境問題に対応するために

- ・排ガスや環境中のダイオキシン類測定
- ・遺伝子組み換え食品の分析
- ・空気や建材中のアスベストの測定
- ・食品や環境試料中の放射性物質の測定
- ・空間放射線量率の測定

●自然環境を守るために

- ・大規模開発に伴う環境アセスメント
- ・各種環境調査、解析
水質、底質、土壌等の調査
動物、植物等の生態系調査
騒音、振動、交通量調査
環境大気等の調査
日照、景観等の調査
酸性雨・雪等の調査
廃棄物関連の調査

●環境保全型社会づくりの支援

- ・ISO14000s認証取得の支援と
コンサルティング
- ・環境保全、復元、創造のための
コンサルティング

「佐渡島の金山」世界遺産登録までの軌跡

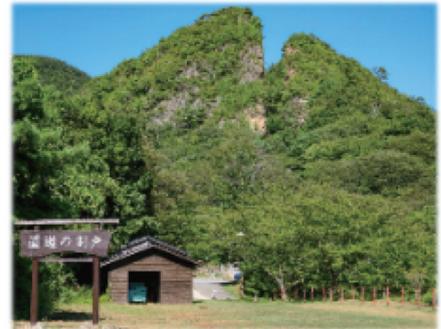
佐渡市観光振興部世界遺産推進課

1 はじめに

「佐渡島の金山」は、令和6年7月27日(土)、第46回ユネスコ世界遺産委員会(インドニューデリーで開催)において、世界遺産一覧表への記載(いわゆる世界遺産登録)が決定しました。

永年にわたり、「佐渡島の金山」の世界遺産登録に対しご支援ご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。

それでは、「佐渡島の金山」の普遍的価値(OUV)やこれまでの取組みについてご紹介します。



道遊の割戸

2 「佐渡島の金山」の普遍的価値(OUV)とは

「佐渡島の金山」は、大きく①西三川砂金山(にしみかわさきんざん)、②相川鶴子金銀山(あいかわつるしきんざん)の2つのエリアから成り、砂金と鉱石というそれぞれの鉱床の特徴に応じた生産技術と生産体制が高度に発展したことが特徴です。

国際記念物遺跡会議(イコモス)は、世界文化遺産としての評価基準IV(傑出した技術の物証等)に適合することを認定しました。それは、以下のとおりです。

- 「佐渡島の金山」は、他の地域で機械化が徐々に導入されていた時期に、完成された手工業による採鉱と製錬技術を継続したアジアにおける他に類を見ない事例である。
- 徳川幕府が佐渡島に導入した管理制度と社会・労働組織により、17世紀の世界基準に照らして高品位な金を大量に採掘・加工することを可能にした。このことは、鉱山地域と集落組織に反映されている。

西三川砂金山は、「佐渡金銀山絵巻」にも記されているが「大流し」という手法を用いて砂金を採取しており、現在の笹川集落周辺の山の各所に堤や水路、砂金を採るために山を掘り崩した痕跡が今なお良好に残っています。

また、相川鶴子金銀山は、「佐渡国金銀山敷岡稼方図」などの絵巻にも記されているが、特に相川金銀山は、①坑道掘りにより鉱石を掘り出し、②佐渡奉行所に運搬、③鉱石を破碎・粉碎し金銀分を選別、④鉛を加え灰吹法により金銀分を抽出する(製錬)、⑤塩を加えて焼く焼金法により金の純度を上げる(精錬)、⑥切り分けた金を叩いて成形し、小判にする。



佐渡小判

このように、江戸幕府の徹底した管理のもと、伝統的手工業による製錬技術により高品位で大量な金を生産することを可能にした独自の金生産システムを示す遺構が大規模かつ良好に残っている点が世界に類を見ない鉱山遺跡であることが認められました。

3 これまでの取組み

平成9年11月に市民団体による世界遺産登録に向けた運動が開始されました。平成16年3月に佐渡市が誕生するまでの間は、旧市町村会において準備会が設立。同年の4月に佐渡市に「佐渡金銀山室」を設置し本格的に始動しました。平成18年には、文化庁による第1回の世界遺産暫定リスト公募があり、「金と銀の島、佐渡－鉱山とその文化－」提案書を提出しましたが、継続審査となりました。

翌年、第2回の公募に提案書を再提出。一旦は、石見銀山との拡大統合を条件に暫定リストへの記載が決定しましたが、各方面の調整も叶わず白紙撤回。その後、平成22年6月に、「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の名称で単独記載決定しました。



鶴子銀山荒町遺跡での現地説明会



暫定一覧表記載決定時の懸垂幕掲揚

その後、平成27年3月に国へ推薦書原案を提出（1回目）しましたが、選定は見送られ「神宿る島、宗像・沖ノ島と関連遺産群」に決定されました。

平成28年3月に世界遺産国内候補を目指し国へ推薦書原案を再提出（2回目）しましたが、選定は見送られ「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」に決定されました。

平成29年3月に世界遺産国内候補を目指し国へ推薦書原案を再提出（3回目）しましたが、選定は見送られ「百舌・古市古墳群」に決定されました。

平成30年3月に世界遺産国内候補を目指し国へ推薦書原案を再提出（4回目）しましたが、選定は見送られ文化遺産候補は「北海道・北東北の縄文遺跡群」に決定はしたが、制度規制による1国1候補の原則から、国内候補は自然遺産の「奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島の自然遺産」に決定されました。

令和元年度は、「北海道・北東北の縄文遺跡群」に前年度の申し送り事項により既に決定がなされており、推薦書原案自体の提出はしていません。

令和2年度は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大により、国文化審議会での諮問自体取り

行 政 情 報

止めとなってしまいました。

令和3年3月に国へ推薦書原案を再提出（5回目）し、同年12月「佐渡島の金山」が国文化審議会において悲願の国内推薦候補に選定されました。翌年、2月に政府がユネスコ世界遺産委員会へ推薦することを正式表明するが、同年7月末に書類不備のため、国が推薦書の再提出を県市に説明し、令和5年1月にユネスコに推薦書再提出することとなりました。

同年8月にイコモス現地調査を経て、令和6年6月イコモスから「情報照会」の勧告がなされました。

この勧告は、本来ならば1年後に再審査となるところでしたが、国県市及び関係機関との協議の結果、本年世界遺産委員会において「登録」記載を目指すこととし、イコモスの指摘事項等に迅速に対応をすることとなりました。

その結果、令和6年7月27日の第46回世界遺産委員会において、委員国のブルガリアほか10数カ国連名で「今委員会において登録記載を目指すべき」との提案がなされ、全会一致にて登録記載となりました。

4 今後の展開

世界遺産は登録がゴールだと勘違いされがちですが、「世界の宝」となった「佐渡島の金山」の構成資産はもちろんのこと、関連する文化財も含め後世に良好な形で残していくには、地元の方々のご理解とボランティア活動などによる環境整備や清掃活動により守っていく必要があります。

また、登録後も定期的にユネスコによる調査も行われることから、開発行為により価値を損なわれないような保存・活用につながる調査及び研究は、専門家会議などを経て、継続し実施していかなければなりません。

そのためには、当然市の財源だけで賄うことはできません。国県の補助事業を活用しながら、世界遺産推進基金やふるさと納税による更なる自主財源の確保が重要となってきます。

今後も、この「佐渡島の金山」が多くの方々に末永く愛されるよう、官民協働での活動を継続して行ってまいります。

皆様方の一層のご理解ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。



イコモス調査員による坑道内の現地調査



きらりうむ佐渡で登録を御祝いする関係者の方々

技術者倫理教育講座 実施報告

新潟県環境検査協会 事務局 山田 典寛

会員機関における若手技術者の倫理観の向上を目的として、(一社)日本環境測定分析協会関東支部との共催で3年ぶり(完全対面では6年ぶり)に、新潟県環境検査協会として4回目となる技術者倫理に関する教育講座を開催しました。



日 時：2024年11月8日(金)

13時00分～17時00分(研修会)

17時00分～19時00分(懇親会)

会 場：新潟東映ホテル(新潟市中央区弁天2-1-6)

参加者：新潟県環境検査協会及び日本環境測定分析協会
会員機関の若手技術者 28名
(経験1年未満；36%、2-3年；21%、3年以上；
43%)

内 容：

講義とグループディスカッション

～「技術者倫理」ーデータ改ざん！テレビの報道が現実自分に・・・どうする？～

- (1) 講義～なぜ「倫理」を勉強するのか
- (2) 計量証明の倫理問題について
- (3) グループディスカッション

想定付与：隠された真実 新築したマンション敷地内の土壌汚染の情報公開とデータ捏造*

※新たな試みとして、パワーポイントにAI音声が付加した想定付与を実施

講 師：日本技術士会北陸本部 倫理委員会(阿部治彦 様、高野康夫 様、村山達也 様、小酒欽弥 様、
門口健吾 様、村田佳久 様)、新潟県環境検査協会(北川陽 様)

講師として日本技術士会北陸本部 倫理委員会の皆様をお招きし、「技術者倫理についての座学」、「最近の倫理違反事例研究」および「架空事例の倫理違反事例についてのグループディスカッション」が行われました。ディスカッションでは、参加者間で積極的な意見交換がなされ、参加者の倫理観向上の一助になったと強く感じております。また、懇親会では、グループディスカッションを経て打ち解けた参加者同士が積極的に交流を深める様子が見られました。AIを活用した資料作成や多岐にわたる内容の濃い講義をしていただいた日本技術士会の皆様に心から感謝申し上げます。



日環協全国セミナー 参加報告

計量証明部会長 田中 教雄

2024年9月26日から27日にかけて、パシフィコ横浜アネックスホールにおきまして、「日環協環境セミナー全国大会 in かながわ ～夢ある環境業界を目指してカラを破れ! 若い力×次世代～」が開催されました。全国セミナーでは、特別講演、技術発表、ランチョンセミナーおよび機器展示に加え、新た試みとして、「環境業界 未来想像ワークショップ～新たなステージに向けて～」をテーマにワークショップが開催されました。技術発表では、下越総合健康開発センターの佐藤宗幸様が「新発田市内の河川における底質調査について②」、新潟県環境衛生中央研究所の外山浩子様「循環型資源における残留短鎖塩素化パラフィン量及びその環境への影響」の演題で発表されました。なお、第1分科会におきまして、外山様が優秀賞を受賞されました。おめでとうございます。



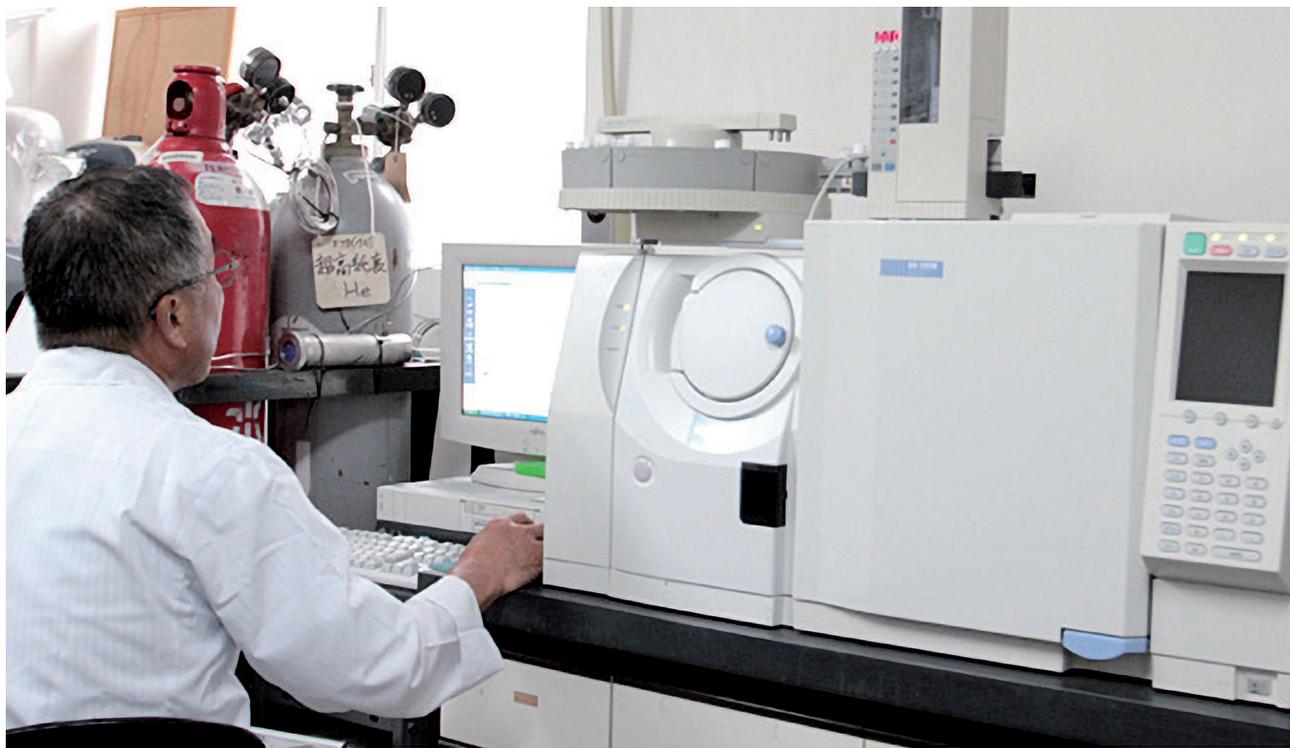
県外視察研修 実施報告

計量証明部会長 田中 教雄

2024年11月22日に新検協の賛助会員でありますビーエルテック株式会社様（東京都）を訪問させて頂きました。研究開発の拠点となっております東京都立産業技術センター内のR&Dセンター（江東区）および流れ分析装置の生産拠点となっております東京本社（中央区日本橋）を見学させて頂きました。R&Dセンターでは、連続流れ分析法（CFA法）を用いた酸添加加熱分解装置および銅-亜鉛還元コイルを用いたCFA法による硝酸分析法について、実機を前に説明を受けました。また、東京本社では、装置の製造現場を見学させて頂きました。流れ分析全般および今後の展望について学ぶことができ、参加者にとって有意義な研修会になったと思います。今回の視察研修を快く引き受けて下さりましたビーエルテック株式会社様に深く感謝申し上げます。



株式会社 県都食品環境分析センター



〒950-0022 新潟県新潟市東区幸栄1丁目7-12

TEL : 025-270-8890

FAX : 025-270-8132

URL : <https://kentoshokuhin.co.jp>

E-mail : kento8890@ab.auone-net.jp

安全衛生面を、いち早く
“信頼ある検査結果”
を提供！

現代の多様化する食生活と複雑な生活環境を、信頼あるデータ分析技術と探求心で県内外の企業や各店舗さまからご利用いただいております。

Companies that support environmental hygiene

登録事業の概略

- ・登録衛生検査所
- ・計量証明事業所
- ・登録建築物飲料水水質検査業
- ・新潟県食品衛生協会推奨検査機関
- ・放射能検査業
- ・新潟県輸出錦鯉衛生証明書発行ガイドライン検査機関



事業内容

放射能検査

- ・牛肉 ・米 ・水 ・牛乳 ・野菜 ・土壌 など

検査・試験

〈食品検査〉

- ・細菌検査 ・理化学検査 ・食品添加物検査 ・異物検査
- ・栄養成分検査 ・残留農薬検査 ・クレーンに伴う検査

〈環境検査〉

- ・飲料水検査 ・工場排水検査 ・大気・ばい煙測定

〈ウイルス検査〉

- ・ノロウイルス検査 ・コイヘルペスウイルス検査

〈臨床検査〉

- ・微生物学的検査 ・腸内細菌検査

研究開発

- ・新製食品の開発 ・調理技術の指導
- ・異業種間の情報交換の推進
- ・優良食品及び業者の紹介 ・事故原因及び対策の研究

相談・指導

- ・現場衛生指導 ・講演による啓蒙 ・指導



企業と人との食の安全と環境衛生を支援しています。



精度管理部会活動報告

精度管理部会長 野島 武志

精度管理部会は、我々検査機関が重要視しなければならない分析精度の向上を目指す部会として、外部精度管理、内部精度管理を通じて、会員機関同士の技術交流・情報交換を行っています。本年度におきましては、以下の様な活動を行っております。

1. 会 議

(1) 定例全体会議（合同部会）

開催日：令和6年5月17日

場 所：新潟東映ホテル

参加者：精度管理部会所属10機関（計11名）

内 容：令和5年度事業活動報告及び収支決算報告
令和6年度事業計画及び収支予算（案）
今年度活動計画及び予算案について

(2) 役員会

開催日：令和6年6月18日

開催方法：オンライン（Microsoft Teams）

参加者：部会長及び副部会長（計3名）

内 容：高校生ものづくりコンテストへの対応について
精度管理部会 全体会議 議題原案作成及び開催方法について
精度管理に関する研修会の開催について

(3) 部会全体会議及び視察研修

開催日：令和6年7月17日

場 所：一般財団法人新潟県環境分析センター

参加者：精度管理部会所属10機関中9機関（計10名）

内 容：令和6年度部会活動について具体的な内容の討議
新潟県保健環境科学研究所の視察見学

2. 部会活動

(1) 外部精度管理

「BOD詳細調査」

(2) 内部精度管理

「労働安全衛生法の改正及び化学物質の取り扱いについて」

(3) 精度管理に関する研修会

外部精度管理、内部精度管理の結果をとりまとめ、計量証明部会と合同の研修会を令和7年2月28日に開催予定

計量証明部会活動報告

計量証明部会長 田中 教雄

計量証明部会は、環境計量証明事業に係る分析・測定技術の向上を目的として発足した部会です。現在、新検協の全機関（11機関）が加入しています。

今年度の部会活動は、総会で承認された事業計画に従い、以下に示す内容で行っています。

1. 定例全体会議

日 程：令和6年5月17日（金）

場 所：新潟東映ホテル

出席者：10機関10名

内 容：令和5年度事業報告及び収支決算報告について
令和6年度事業計画及び収支予算（案）について

2. 役員会

日 程：令和6年7月2日（火）

場 所：一般財団法人 新潟県環境衛生研究所

出席者：部会長及び副部会長3機関3名出席

内 容：令和6年度事業計画内容について（技術研修会、県外視察研修他）

3. 研修会

(1) 技術研修会（水道・食品部会と合同で開催）

日 程：令和6年10月24日（木）

場 所：新潟東映ホテル

参加者：10機関27名

内 容：産総研 計量標準総合センター 羽成修康様による講演「標準物質について」

(2) 教育講座（日環協関東支部および事務局と共同で開催）

日 程：令和6年11月8日（金）

場 所：新潟東映ホテル

参加者：8機関28名

内 容：技術者倫理について

(3) 合同研修会（精度管理部会と合同で開催予定）

日 程：令和7年2月28日（金）

場 所：アクアレー長岡

内 容：精度管理（内部精度管理・外部精度管理）および計量証明部会活動報告

4. 県外視察研修

日 程：令和6年11月22日（金）～23日（土）

視察先：ビーエルテック株式会社（東京都）

参加者：7機関9名

5. 2024年度（令和6年度）日環協環境セミナー全国大会 in かながわ

日 程：令和6年9月26日（木）～27日（金）

場 所：パシフィコ横浜 アネックスホール

発表者：一般社団法人 新潟県環境衛生中央研究所 外山 浩子

「循環型資源における残留短鎖塩素化パラフィン量及びその環境への影響」（優秀賞を受賞）

一般財団法人 下越総合健康開発センター 佐藤 宗幸

「新発田市内の河川における底質調査について②」

水道・食品部会活動報告

水道・食品部会長 星野 将貫

水道・食品部会は、水道水質及び食品に係る検査技術の向上を目的に2つのグループを設け、グループごとに検査技術に関する研修、広報活動及び情報交換を行っています。本年度の事業活動は、部会全体会議において審議された事業計画に沿って行っています。本年度の活動内容について報告します。

1. 合同部会会議（水道・食品部会全体会議）

開催日：令和6年5月17日

場 所：新潟東映ホテル

出席者：7機関、8名出席

内 容：令和5年度事業報告及び収支決算報告について

令和6年度事業計画及び収支予算（案）について

2. 全国給水衛生検査協会 関東甲信越支部理事会

(1) 第1回理事会

開催日：令和6年6月13日

場 所：ホテルメトロポリタン高崎

(2) 第2回理事会（予定）

開催日：未定

場 所：未定

3. 研修会

(1) 食品グループ研修会（予定）

開催日：令和7年2月

場 所：未定

内 容：食品検査技術研修

(2) 20条グループ研修会

開催日：令和6年10月24日

場 所：新潟東映ホテル

内 容：標準物質について

講師 産業技術総合研究所 羽成 修康 様

※計量証明部会と合同開催

参加者：10機関（27名）

我が家の宝

コープエンジニアリング(株)新潟分析センター 藤崎 真理子

家の一番の宝を自慢したいと思います。

来年の3月で10歳になるシェットランドシープドックのロビー君。すっきりとした鼻筋とサラサラヘアが自慢の男の子です。ついこの間子犬がやって来た気がするのに人間に換算すると56歳の中年らしいです。この子は2代目で、同じ犬種で名前も同じわんこが15年間家の宝の役割を担っていました。先代が天国に旅立ってから3年ほど経ち、わんこの居ない生活に慣れてきたある日、5月の連休中のことでした。趣味のサイクリングで魚沼の辺りを走っているところに妹からの電話…ペットショップにわんこを頼んで大阪から来るとの連絡で、私には寝耳に水でした。それから1週間も経たないうちにやって来たわんこは700gの天使でした。(今は11kg)私は先代への思い出が強くしばらくは複雑な気持ちもあったのですが、直ぐにメロメロになってしまいました。何と言っても嬉しいのは毎日帰宅時に大騒ぎでお迎えしてくれることです。牧羊犬ですので先代は運動神経が良く、鼻パク・コロン・バーンなど芸達者でしたが、今のロビーは鈍くさく何も出来ません。けれども人懐っこく初めて会った子供たちと仲良くすることができます。わんこも人間同様、全く違う個性を持っていますし、愛犬家にとっては家のわんこが世界一なんです。我が家でも「家のロビー天才!」「ロビーが世界一可愛い。」なんていつも親バカしています。そのロビー君、数年前にヘルニアが悪化して急に右後ろ脚が動かなくなりました。幸い数日後に手術を受けることができ、元通りにはいきませんが足は動くようになりました。最近の動物の医療技術の進歩に感謝です。恐らく何年も前からヘルニアで足が痺れていたのでしょう。ロビー君と話すことができたならもっと前に治療することができたはず。そこで「動物と話す」で検索してみると「動物対話インストラクター」「アニマルコミュニケーション士」なる資格を見つけました。勉強すれば、ロビー君の気持ちが良くわかるようになるのでしょうか?じっと見つめられると「何が言いたい?散歩に行きたい?おやつが食べたいの?」などなど問いかけますが、たいがいはおやつのおねだりです。逆に人間の言葉はいろいろ分かっていて、どら焼き(大好き)・おふろ(嫌い)・長嶋先生(動物病院の先生)など反応がおもしろいです。いつも家族を癒してくれているロビー君ありがとう。元気でいてくれるように良く良く見ていますから、長生きしてくださいね。

「モンティホール問題」を実際にやってみました

東北緑化環境保全(株)新潟統括支社 佐々木 克美

突然ですが、皆様、「モンティホール問題」というものをご存じでしょうか。これは、人間の直感とは異なる結果をもたらす事象の例として挙げられ、アメリカのテレビ番組に由来する確率論の有名な問題とのことです。さて、問題の内容ですが、

- ①あなたはゲームの回答者で、目の前には3つの扉があり、そのうち1つの扉の後ろには賞品が置いてあります。
- ②あなたは最初に1つの扉を選択します。
- ④つぎに、正解を知っている司会者が選ばれていない2つの扉のうち、ハズレの扉を開けてくれます。
- ⑤ここで、あなたには扉を選び直す権利が与えられます。
- ⑥あなたは扉を変えますか？変えませんか？

一見、運とか勘の勝負に見えますが、結論から先に申し上げますと、扉を変えなかった場合は1/3、変えた場合は2/3で当たります。簡単に説明すると、「扉を変えずに当たるパターンが最初の1/3に正解していた時しかないから」という事になるのですが（詳細な解説が知りたい場合はインターネットで検索してください）、皆様納得できますか？

私は、解説を見て理解はしましたが、やはりどこか違和感がありました。そこで、今回寄稿のためという大義名分を得ましたので、当社従業員に協力してもらい検証してみました。検証方法は以下の通りです。

- ①扉の代わりに3枚のトランプを用意して、1枚を当たりとする。
 - ②従業員に回答者、私が司会者の役となってゲームをする。
 - ③個人的な興味で種明かしをしない場合のデータも取ってみました。
- 結果は以下の通りです。

	試行回数	○	×	正解率
変えた	15	12	3	80.0%
変えない	25	8	17	32.0%
合計	40	20	20	50.0%

試行回数が足りなかったためか、変えたパターンの正解率が大きく理論値を上回っていますが、変えないパターンはほぼ理論値通り（ $1/3 \approx 33.3\%$ ）となっています。理論値ではないですが、検証結果から見ても変えた方が当たる確率が高いという結果になっています。また、トランプを表にして1人でやってみたのですが、すごく納得できました。興味がある方は是非やってみていただきたいと思います。

世の中には様々な選択の局面がありますが、この問題のように明確な正解がある場合もあるかと思っています。その時に運や勘に頼るのではなく、合理的な解答にたどり着けるような人間になりたいものですね。

計量証明部会 水道・食品部会 合同技術研修会 実施報告

水道・食品部会長 星野 将貫

2024年10月24日に、計量証明部会と水道・食品部会の合同技術研修会を開催しました。今回は初めての合同開催ということもあり両部会に共通するテーマである標準物質について、産業技術総合研究所 計量標準総合センター 物質計測標準研究部門 有機組成標準研究グループ長 羽成修康様よりご講演いただきました。まず標準物質の用語の定義や開発における要求事項などについてご説明いただきました。また、今話題となっているPFASや短鎖塩素化パラフィンの標準物質を開発された際の実例についてもお話ししていただきました。標準物質は日々の分析業務で当たり前を使用しているものですが、その値付けの難しさや重要性、そしてそれらを利用することによって正確な分析ができるのだということを改めて確認することができる良い機会となりました。今回ご講演を快く引き受けてくださいました羽成様に深く感謝申し上げます。



.....

視察研修 実施報告

精度管理部会長 野島 武志

例年、精度管理部会では当年度の精度管理項目を決定する会議に合わせて、会員機関の相互ラボ見学を実施しておりました。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染症が落ち着いたこともあり、以前から要望が多かった、会員機関以外のラボ見学を企画し、令和6年7月17日に新潟県保健環境科学研究所（新潟市西区）様を訪問させていただきました。

見学では、環境測定及び分析に関わる部分を中心に説明いただき、新潟県が実施している業務や所有する分析機器について理解を深めたとともに、職員の方々とのディスカッションを通じ、自社の分析に対する新たな気付きを得ることができ、非常に有意義な視察研修になりました。

最後に、今回の視察研修を快くお引き受けくださった、新潟県保健環境科学研究所様に深く感謝申し上げます。



新潟県環境検査協会会員及び役員

正会員

機 関 名	所 在 地	TEL/FAX
(株)アート環境設計	〒950-2053 新潟市西区寺尾前通1丁目15番1号	025-233-4333/025-233-4353
(株)NS S	〒959-0232 燕市吉田東栄町8番11号	0256-78-7611/0256-78-7622
(一財)下越総合健康開発センター	〒957-8577 新発田市本町4丁目16番83号	0254-23-8352/0254-22-0492
(一社)県央研究所	〒959-1241 燕市小高6014番地	0256-46-8311/0256-46-8310
(株)県都食品環境分析センター	〒950-0022 新潟市東区幸栄1丁目7番12号	025-270-8890/025-270-8132
コープエンジニアリング(株)新潟分析センター	〒950-3101 新潟市北区太郎代1448番地3	025-255-2166/025-257-4871
(一財)上越環境科学センター	〒942-0063 上越市下門前1666番地	025-543-7664/025-543-7882
東北緑化環境保全(株)新潟統括支社	〒957-0101 北蒲原郡聖籠町東港1丁目1-155	025-256-2506/025-256-3134
(一財)新潟県環境衛生研究所	〒959-0291 燕市吉田東栄町8番13号	0256-93-4509/0256-92-6899
(一社)新潟県環境衛生中央研究所	〒940-2127 長岡市新産2丁目12番地7	0258-46-7151/0258-46-9851
(一財)新潟県環境分析センター	〒950-1144 新潟市江南区祖父興野53番地1	025-284-6500/025-284-0022

賛助会員

機 関 名	所 在 地	TEL/FAX
鐘通化学薬品(株)	〒951-8141 新潟市中央区関新1丁目7-22	025-231-7121/025-231-7123
(株)ケンテック 東日本営業所	〒950-0831 新潟市東区下場25-1	025-279-2031/025-279-2032
島津サイエンス東日本(株)新潟支店	〒950-0923 新潟市中央区姥ヶ山1-8-26	025-286-7191/025-286-7193
(株)タケショー	〒950-3122 新潟市北区西名目所5503番地1	025-278-2001/025-278-2108
ビーエルテック(株)	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15 マツモトビル4F	03-5847-0252/03-5847-0255
富士フイルム 和光純薬(株)	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-4-1	03-3270-8248/03-3270-8545
北陸工機(株)	〒942-0001 上越市中央3丁目14-34	025-543-2434/025-544-5588

役 員

役職	氏 名	機 関 名	備考	役職	氏 名	機 関 名	備考
会 長	三富 潤一	(一財)新潟県環境衛生研究所	常任理事 専任理事 (白根環境 奥東支部)	理 事	田中 教雄	(一財)新潟県環境衛生研究所	計量証明部会長
副会長	横田 清士	(一財)上越環境科学センター	常任理事	理 事	野島 武志	(一財)新潟県環境分析センター	精度管理部会長
理 事	猪俣 太郎	(一財)新潟県環境分析センター	常任理事 専任理事 (白根環境 奥東支部)	理 事	星野 将貴	(一財)上越環境科学センター	水道・食品部会長
理 事	野口 修也	(一社)新潟県環境衛生中央研究所	常任理事	監 事	三田 政弘	(一財)下越総合健康開発センター	
理 事	佐藤 久成	東北緑化環境保全(株)新潟統括支社	理事	監 事	滝沢 博雄	コープエンジニアリング(株)新潟分析センター	



編集ノート

「照于一隅」という言葉があります。“すべての人がそれぞれの分野で全力を尽くして生きていくことが、国全体を照らすことになる”という考えを示した言葉とのことですが、世界文化遺産となった「佐渡島の金山」を次の世代に引き継ぐために、私たち新潟県環境検査協会も環境保全活動という分野で尽力しなければなりません。



編集委員/計量証明部会 田中
精度管理部会 野島
水道・食品部会 星野
事務局 山田